


議 事 録

会議名	文書館運営審議会		
日 時	平成28年2月4日(木)10:30～12:00	開催形態	公開
場 所	寒川総合図書館会議室		
出席者	委員：中村委員、木村委員、小川委員、 佐原委員、森委員、西山委員（欠席者なし） 事務局：高木館長、福岡主任主事 傍聴者：なし		
議 題	(1) 平成27年度寒川文書館事業中間報告について (2) 平成28年度寒川文書館事業計画について (3) その他		
決定事項	(1) 平成27年度寒川文書館事業中間報告の承認 (2) 平成28年度寒川文書館事業計画の承認		
議 事	<p>議題</p> <p>(1) 平成27年度寒川文書館事業中間報告について</p> <p>平成27年度事業のうち、平成28年1月末現在の中間報告について、事務局より資料にもとづき説明した。これに対し、次のような質疑があった。</p> <p>(委 員) 「貸出」の項目は、公文書や古文書を貸し出すのかと誤解されかねないので、「貸出(行政刊行物)」としてはどうか。また、特別利用については、県外からの依頼が多くあることが一目でわかるようにするため、記号をつけて識別を容易にしてはどうか。</p> <p>(事務局) ご指摘のとおり、表記を修正する。</p> <p>(委 員) 多方面にわたりさまざまな団体・組織と連携して事業を展開しているが、連携先や企画意図を明記するなど見出しや記述を工夫して、わかりやすく表記したほうが、より強いアピールにつながるのではないかと。</p> <p>(事務局) ご指摘のとおり、表記方法を検討したい。</p> <p>(委 員) 古文書講座・文書館活用講座の実施する曜日と時間帯はどうだったのか。その旨も書き加えてはどうか。</p> <p>(事務局) 原則として第4土曜日の午前10時から実施した。結果報告にはこれも</p>		

	<p>明記したい。</p>
	<p>(委員) 閲覧の件数はどのようにカウントしているのか。</p> <p>(事務局) 開架書架の行政刊行物は自由に閲覧できるので、数に含めない。原則として閲覧申請にもとづき、収蔵庫内の資料を出納した件数を記録している。事務室内にある住宅地図の閲覧は閲覧申請を出してもらっていないが、カウンタを経由するというので、閲覧数に加えている。</p>
	<p>(委員) レファレンス件数の表で「学生」という欄があるが、その内訳はわかるか。</p> <p>(事務局) 中学生・高校生の利用はほとんどなく、小学生と大学生に大別されるが、大学生のほうがやや多いという状況である。</p>
	<p>(2) 平成28年度寒川文書館事業計画について</p> <p>平成28年度事業計画案について事務局より説明したのに対し、次のような質疑や意見があったが、了承された。</p>
	<p>(委員) 国立公文書館から、今年9月に韓国ソウルで開かれるICA（国際文書館評議会）の大会をPRするよう呼びかけられている。ミニ展示の実施計画の例として「国際アーカイブズの日」が掲げられていたが、これを実施する際には、ICA大会のこともぜひ盛り込んでほしい。</p> <p>(事務局) ミニ展示のテーマは決定ではないが、実施する場合はぜひ対応したい。</p>
	<p>(委員) 町史刊行物の販売について、役場窓口や観光協会などで行うことはできないのか。</p> <p>(事務局) 現在は文書館のみで販売している。売り払い金の処理については内部の手続きがあり、そこを調整しないと実施できないため、これまで実現できていなかった。しかし購入者の便を考えれば、実施していく必要がある。多くの方が刊行物を手に入れやすい環境をつくりたい。</p>
	<p>(委員) 学校との連携について。文書館から学校に出向く出前授業のようなものを行うことで、歴史のことや文書館の役割について普及に努めてはどうか。リサイクルセンターを見学することで環境教育の成果がでてきているという例もあるようだ。</p> <p>(委員) 学校の授業数が限られているなか、漠然と文書館についてというのは難しいだろう。文化財学習センターで民具や土器の実物を見せた方がより効果</p>

	<p>的である。しかし、たとえば4年生で花川用水のことを学ぶので、その時に原物の資料や現地の写真を見せながら授業をするなど、テーマをピンポイントで絞るならば十分可能と思われる。</p> <p>(事務局) 先生方にも文書館の役割を知っていただく機会が必要である。指導主事とも相談しながら、検討していきたい。</p> <p>(3)その他</p> <p>○第6次行政改革プランについて 平成27年度当初から始まった第6次寒川町行政改革プランにおいて、寒川文書館も指定管理制度導入の検討対象になっているが、その策定に至るまでの経緯および第三四半期(平成27年12月段階)までの状況について事務局より説明した。これに対し、委員からの質問は特になかった。</p> <p>○議事録の承認について 小川委員が指名された。</p>
<p>資 料</p>	<p>資料1 平成27年度寒川文書館事業中間報告 資料2 平成28年度寒川文書館事業計画案 資料3 第6次行政改革プランについて</p>
<p>事録承認委員及び議事録確定年月日</p>	<p>小川 千代子 </p> <p style="text-align: right;">平成28年2月6日確定</p>

